

令和5年9月12日

各位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長兼CEO 此下 竜矢
(コード2388 東証グロース市場)
問合せ先 開示担当 小竹 康博
(TEL 03-6225-2161)

(開示事項の経過) GLHに対する会社清算申立の一時停止と資産保全に関して GLがプレスリリースを発表

当社グループの持分法適用関連会社である Group Lease PCL (以下 GL) は、同社の完全子会社である Group Lease Holdings Pte. Ltd. (以下 GLH) に対して提起されていた会社清算の申立て (2023年5月11日適時開示「Group Lease Holdings Pte. Ltd. に対する会社清算の申立てについて」参照) に関して、2023年9月6日、シンガポール高等裁判所一般部門 (以下「裁判所」) は、GLH の暫定的に選任される資産保全人 (以下「PL」) を任命したことに関連して、本日12日プレスリリースを発表いたしました。

以下に GL の開示資料を日本語訳しお知らせいたします。原文は下記のウェブサイトにてご参照ください。

(原文 URL : <https://grouplease.international/newsroom/0799NWS120920231325180990E.pdf>)

プレスリリース
2023年9月12日

GLH に対する会社清算申立てが一時停止、GLH の資産保全のための PL が設置される

Group Lease PCL. の Deputy CEO である此下竜矢氏は以下のように述べました。

「JTA は以前、シンガポールで GLH に対する清算の申立てを行なっていましたが、GLH の清算を進める代わりに、2023年9月6日に GLH の暫定的に選任される資産保全人 (以下、PL) が設置されました。PL が遂行すべき職務は、GLH の資産を保全、見直し、監視することです。PL は、Group Lease PCL (タイ) と JTA 間の第2回投資契約に関する JTA の主張に関連して設置されたものです。前述の (シンガポールにおける) 裁判でも控訴を行うのに加え、この同じ投資契約についてはタイにおいても訴訟を行なっており、勝訴の有力な論拠があると確信していることからタイでも引き続き戦います。また、タイでは、JTA に対して6億8500万バツの損害賠償を請求し、一度は勝訴した事件も継続しており、最高裁が審理が係属しております。さらに、JTA に対して90億バツ以上の損害賠償を請求する別の案件があり、今年後半に審理が行われる予定です。また、この PL の訴訟を含め、JTA に対してさらなる賠償を求めていくつもりです。JTA

による過去、現在、そして今後も続く違法な根拠のない行為は、法制度の乱用であり、私たちの現在および将来の賠償請求の根拠となります。」と語りました。

Group Lease PCL. の CEO である石神理貴氏は、「GLH に対する清算手続きが一時停止されたことを嬉しく思います。清算の申立が却下される可能性が高いことは明らかであったと考えていますが、そのため清算手続きが一時停止され、代わりに GLH の資産を見守るための PL が置かれることになりました。シンガポール訴訟が進行している間、GLH の経営陣はシンガポールでの禁止命令を遵守してきたため、GLH の資産を保全するために PL が必要であるという考えには否定的ですが、主たる訴訟での勝訴にエネルギーを集中できるよう、清算手続きが一時停止されたことには我々は感謝しています。」と述べました。

詳細については以下までお問い合わせください。

Sutisa Trikisyasopon / Phoomrapee Siriban

Siam PR Consultant Co., Ltd.

Tel. 0-2693-7835 Ext. 25 / 21

Mobile. 098-996-2454 / 081-587-5199